

## 第15回 飯塚市環境保全協議会 議事録

1. 日 時 平成26年2月6日(木) 16:00~17:30

2. 場 所 飯塚市クリーンセンター 管理棟2階 研修室

### 3. 出席者

(1) 協議會委員 11名

松岡 秀行 (三軒家自治会)	野見山 雄二 (柳橋自治会)
苗代迫 五三夫 (勝負谷自治会)	大和 海洋 (吉北自治会)
平川 逸子 (目尾中央公民館)	下見 政敏 (目尾蘿野自治会)
久田 幸子 (目尾団地自治会)	笛田 鎮夫 (第二勝負谷自治会)
井上 道夫 (学識経験者)	白水 卓二 (行政)
中原 真治 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 環境指導課長)	
※1名欠席・・・平塚 覚 (浜生自治会)	

(2) 飯塚市関係職員 12名

環境対策課：西原課長、山田係長、西主任、村高主事

環境施設課：永岡課長補佐、仲野所長（環境センター）、大谷係長（環境センター）

上下水道局：諫山下水道課長、名富課長補佐、勝野係長（終末処理場）

都市計画課：安藤課長、白土課長補佐

### 總合政策課：欠席

(3) 檢査機関 (株)東洋環境分析センター 4名

#### (4) 席次



#### 4. 議事録

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (山田係長)	<p>苗代迫委員が遅れていますが、定刻でございますので、先に始めてよろしいでしょうか。（一同了承）</p> <p>それでは、第 15 回飯塚市環境保全協議会を開催したいと思います。</p> <p>今年度、各委員の改選がございます。任期が平成 25 年 4 月 26 日から平成 29 年 4 月 25 日の 4 年間をお願いしています。</p> <p>～委員紹介～</p> <p>環境保全協議会規則第 6 条の規定により、協議会会長を学識経験者として選出しました井上委員様にお願いしたいと思います。</p> <p>～飯塚市職員紹介～</p> <p>～業者紹介～</p>
井上会長	<p>それでは、議事に入りたいと思います。</p> <p>引き続き、会長を務めさせていただきます。よろしくお願いします。</p> <p>議事録の署名は、久田委員と笛田委員にお願いしたいと思います。</p> <p>では、報告関係からお願いします。</p>
事務局 (山田係長)	<p>① 処分場周辺井戸水の水質検査結果（環境対策課）報告</p> <p>●追加資料 A3_1 枚「目尾井戸水水質検査箇所図」の説明</p> <p>青色：現在、使用している井戸…9 箇所</p> <p>赤色：平成 25 年度検査箇所…5 箇所（No.1, 4, 7, 10, 12）</p> <p>茶色：現在、使用していない井戸…3 箇所（No.2, 3, 8）</p> <p>●資料 P1～14 の説明</p> <p>5 箇所の家庭で、昨年 9 月 13 日に井戸水を採水して検査を行いましたが、全ての箇所・項目において、異常はみられませんでした。</p>
井上会長	<p>処分場周辺井戸水の水質検査結果報告について、ご質問、ご意見があるかたはどうぞ。</p> <p>（しばし、沈黙）</p> <p>とりあえず、ございませんかね。やっぱりあったというときは、かまいませんので、後から言っていただいて。議事をいたずらに急ぐつもりはございませんが、ぼちぼち行きましょう。</p> <p>次の「② 平成 24 年度 環境センター報告」をお願いします。</p>
環境センター 仲野所長	<p>② 平成 24 年度 環境センター報告</p> <p>●資料 P15～33 の説明</p> <p>（P16 の説明）</p> <p>環境センターに搬入された過去 5 年分です。</p> <p>平成 24 年度の収集量は、平成 20 年度と比較して年間 2,427kl 減少しています。平成 23 年度と比較しても年間 723kl 減少、これは車両に換算して約 289 台分に相当しますが、浄化槽設置や下水道普及によるものと思われます。</p>

発言者	発言内容
	<p>(P17~19 の説明)</p> <p>水質検査について、自己検査（4 項目）と業者委託（生活環境項目、有害物資項目）で行っています。</p> <p>自己検査は、毎月 1 回。業者委託は、生活環境項目は 2 カ月に 1 回、有害物質は 6 カ月に 1 回実施しております。</p> <p>自己検査 4 項目、生活環境項目、有害物資項目において、いずれも排水基準を満足しています。</p> <p>(口頭説明)</p> <p>昨年から環境センター更新工事を実施しておりますが、平成 28 年度までを予定しています。皆さま方のご協力を賜りまして実施させていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。</p>
井上会長	ただいまの環境センター報告について、ご質問、ご意見ありますでしょうか。
大和委員	臭いの苦情とかは出でていないですかね。
環境センター 大谷係長	環境センターでは、昨年、脱臭設備を更新工事しておりますし、そういった臭いは施設内できちっと処理しています。
大和委員	実はね、前を通ったら臭いがするという話を聞いたことがあるんですね。ある会議で。ご存じないですかね。
井上会長	環境センターで答えられますか。
環境センター 大谷係長	環境センターでは今のところはありません。
大和委員	センターには苦情はいってないわけですね。
環境センター 大谷係長	はい。一件もありません。
大和委員	はい。わかりました。
井上会長	臭気測定の話もありますので、先に進めてからもう一回その話はしましようか。 それでは、嗅覚測定の結果をご報告下さい。
下水道課 勝野係長	<p>③ 平成 25 年度 嗅覚測定報告</p> <p>●資料 P34~53 (嗅覚測定報告書) の説明</p> <p>●追加資料 A4_1 枚 「悪臭防止法に基づく規制基準等」 の説明</p> <p>6 月 19 日の測定地点 No. 2 において臭気指数 14 (飯塚市の臭気指数の規制基準値 12) を計測しました。原因は、管理棟内から脱水ケーキをトラックで搬出する際に、ケーキホッパーの前後に設置している臭いをとるための脱臭プロワの運転が止まっており、搬出口のシャッターが一部、開放状態になっていたためと思われます。</p> <p>再調査（第 2 回目）を 10 月 25 日に実施し、結果は 4 測点全て基準内でおさまっていますが、測定地点 No.1, 3 でそれぞれ値が 11, 12 と検出されてい</p>

発言者	発言内容
	<p>ますが、これは処理場の運転によるものではなく資料採取地点の草の臭いが測定値に影響を与えたものと考えられます。</p> <p>④ 終末処理場報告書  ●資料 P54～99（終末処理場報告書）の説明  (P56～94 の説明)  水質検査について、自己検査（4項目）と業者委託（生活環境項目、有害物資項目）で行っています。  自己検査は、毎月2回。業者委託は、生活環境項目は1カ月に2回、有害物質は1年間に4回実施しております。  自己検査4項目、生活環境項目、有害物資項目において、いずれも排水基準を満足しています。  (P95～99 の説明)  臭気記録集計表について、下水道課職員が、感じた臭いを調べたものでございますが、計56回の検査でいずれも臭いはなかったという結果になっております。</p>
井上会長	嗅覚測定と終末処理場報告、両方していただきましたが、両方ともについて、まず、ご質問からいただきましょうか。
野見山委員	臭気記録簿をみると、「無」になっているんですけど、これは機械でやっているんですか、どういうものなのか、私は初めて聞きますので、わからないもので教えていただいて。私の田んぼは柳橋なので、処理場があるわけですが、曇った日とか雨が降る前にうちの隣は汲み取りしたのかなといった臭いがするわけですよ。それは体感的なものだと思うんですが、やっぱりそういう施設があるってことは若干の臭いはするものだと理解しているんです。
井上会長	まず、臭気記録簿の性質を説明いただきましょうか。
下水道課 勝野係長	委員がおっしゃりますように、トラックでケーキを運ぶときは、確かに臭いはいたします。 そしてこのデータは職員が参ったときの判断で、機械で計ったものではありません。
井上会長	終末処理場の記録簿というのはですね、協議会で今おっしゃったような意見が出ているわけですね、臭気がするよという。ただ、臭気測定をすると数値としては中々出てこない。だから、職員さんが臭気を感じられたことがあったら、それをできるだけ記録して下さいと、いうようなことをこの協議会でお願いして職員さんに記録してもらうようになった。という風に経過を私は記憶しているんですけど、それでだいたい正しいですかね。 そういう意味では、数値的なものではなく、印象的なものを記録していくと。ただ、職員さんレベルでは臭気を感じることはないという結果で出

発言者	発言内容
	ているわけだけども、そういう意見もあるし、先ほど大和さんの意見もあったので、その正確に反映されてるんじやろかという疑問がね、生じるところなんですけども、そこら辺いかがですか。
平川委員	<p>臭気記録簿では、ほとんど臭気がないと記録されていますが、さきほど車が入ったときは臭いがするとおっしゃられましたよね、その時間帯はランダムに入ってきていますよね、それでも自分で調べて臭気はないというのはおかしいんじゃないかなと思うんですよね。</p> <p>それと、私も2,3回、通って臭いがしたことがあります。事務所に苦情がないから臭いはしないと考えられているのだったら、おかしいんじゃないかな。周りの人たちは臭いはするのに、中で臭いはしない、というのはちょっと納得がいきません。</p>
井上会長	というご意見もあるんですが、何かあります。
下水道課 勝野係長	<p>終末処理場では、し渣をなるべく臭いがしないように箱に詰めておりますけども、臭いが漏れてご迷惑をかけているところでございます。そして、汚泥を引き抜いたりするときに、臭いはないものではございませんので、臭いが拡がるというのもあるのかなと思います。</p> <p>なるべくそういうのは抑えるようにしております。</p>
井上会長	<p>臭いができるだけ漏れないようにご努力いただいているというのはいいんですが、ご質問としては、そういう実態があるのに書かれた記録簿には臭いがないように書いてあるのはおかしいんじゃないの、というご質問なんですよ。</p> <p>あまりにきれいに臭いがせんと全部あるからね。</p>
野見山委員	処理場の臭いなのか近くに色々あるから何の臭いかは判別できないけども、若干においがする。臭いの対策をされてあるということですけど、どうしようもないというのはあるんじゃないかなと思っているんですよね。
井上会長	この問題について、臭気記録簿の記載について、もう少し、正直なというか、実際の周辺住民の実感にあるような形で、記載をしていただいた方がかえって資料の信頼性を高めると思うのだけども、これだと結果だけ合わせたような印象しか受けないもので。
下水道課 諫山課長	いま場長が言っているのはですね、汚泥を圧縮させて肥料として搬出しています。臭いと言うのは一瞬的なもので、それを通り過ぎたら臭いがなくなるという状況でございます。どうしても汚泥を処理するため搬出をしている状況でございます。
大和委員	<p>先ほどありました、草・木の臭い、どういう草か木か。その臭いがする草とか木とかは、場内の臭いを消すための草か木か。</p> <p>例えば、うちの近所でも汲み取りをしますよね、そんなに臭いはひどくないけどね。場内において、マンネリ化というか、そういう臭いに慣れてから、そういうのがないかもわからんですよ。</p>

発言者	発言内容
	だから、たまに通つたら、ああくさいね、と処理場があるからね、気分的にくさいんですね。自分は毎日通りますからね、窓閉めてるからほとんど臭いませんけど、機械で計る臭いと人間の感覚で感じる臭いとは、誤差がありますもんね。そんなところも含めてね、先ほど説明があった、草の臭いがしたからとかいうのは、聞く方としては言い訳にしか聞こえない。確かにありますけど、そういうところも説明の言い訳にならんようにしてもらいたいと思います。よろしくお願ひします。
久田委員	<p>記録するときに時間がバラバラじゃないですか。こういう風に、「無い・無い・無い」となっているんですね、臭いがですね。</p> <p>一日に2回するときもあれば、1回とか、日にちが飛んでいたりとか、それを確実にすると、臭っている方向、風上とかそういうのを考えてしているのか、マンネリ化、毎日のことで感じなくなっているのか。そこをもう少し考えて、皆が納得するようなことをしたらいいと思います。</p>
井上会長	<p>臭気記録をやるようになった経緯というのはですね、この検査をやっているんですが、年に1回やるとか2回やるとか、どの地点でやるとか、やるんですけども、中々その結果として臭気に異常があるという結果が出なかつたんですね。</p> <p>出ないんだけども、委員さんたちの実感としては、そんなことないよとご指摘があつていた。</p> <p>だから、もうちょっと広げたいということで、職員さんたちに気付いたときはチェックしてもらおうじゃないか、ということでそういった記録簿を作つてもらうということだったと思うんですよ。ですから、もともと不正確であるというのは織り込み済みの記録であることは間違いない。気付いたときに書いて下さいというレベルで、職員さんたちにきちんとした形で義務付けるということではなかつたんで、不正確であることはやむを得ないんだけども。それにしたって、こんなにきれいになんもないかなという気がするんですよね。</p>
久田委員	疑われないためには、毎日なら毎日、時間なら時間を決めるとか。
大和委員	だから、機械でなくて、人間の感覚で臭いがしたとかいうのを入れてもらいたい。弱い臭いがしたとか、特に強い臭いがしたとかをね。
平川委員	木をきつたりしていますよね。木の臭いはわかります。処理場の臭いとは全く違いますので。通つた時点で、ああ、草を刈っているなとか、木を切つているなとか。去年、まったく違う臭いがしたときが、臭いを強く感じたというときが3回だけあります。今、見ついたら、全くないと書いてあるが、これは皆さん色々な方がされてありますが、ちょっとおかしいんやないかなと、野見山委員さんも臭いがすると言っておられますから、こういう結果は絶対にないと思います。ちょっと不信感を感じております。
井上会長	議論を少しまとめたいと思います。

発言者	発言内容
	<p>今まで臭気測定の関係で、臭気指数が10以上出たという記憶はあんまりないんですね。今回は14が出ている。草の臭いだということだけれども11と12が出ているということなんですね。11と12は草の臭いだろうというご説明だけれども、今まで同じ地点でずっと測っていて出ていないわけで、No.1、3にしても6月は出でないけど、10月は出でると。草の臭いはだいたい6月の方が強かろうと思われるの、草の臭いというご説明は、そう簡単に「はい、そうですか」という感じではないんです。ただ、数値としてそんなに大きな数値が出でている訳ではないので、環境保全協議会としては、説明は一応了承するけども、もう少し中身について注視しているとご理解いただきたい。</p> <p>臭気記録の関係についても、こんな風に全然ないんだという風になっているが、委員の実感と合わない。だからもう少し率直な記録を希望しますというようなことを保全協議会として要望するという形でとりまとめたいと思いますがよろしゅうござりますでしょうか。(一同了承)</p> <p>それでは、事務局から目尾旧処分場環境調査結果についてご報告下さい。</p>
事務局 (西原課長)	<p>① 目尾旧処分場環境調査第1回調査結果（中間報告）</p> <p>●資料A3_1枚「調査位置平面図」の説明</p> <p>調査の位置図ですが、図面右側の太線で囲んでいるところが目尾団地下埋立地で、昭和46年から51年にかけ「焼却灰」、「不燃ごみ」等を、また、昭和49年から56年にかけ「下水道汚泥」を埋め立てております。</p> <p>資料の左端の太線で囲んでいるところがツキアゲ谷埋立地で、昭和55年から63年にかけまして、毎年、約1カ月程度かっておりました旧清掃工場のオーバーホール期間中の「収集ごみ」を埋め立てております。</p> <p>今回の調査につきましては、目尾団地下埋立地は、焼却灰を処理しており、また、調停条項では「公園として整備する」ことになっておりますので、土地の安全確認を行なう必要もありますので、埋立地内部の調査として、赤い丸印（G1～G5）の5箇所に底地に達するまでボーリングを行い、抜き取った「埋設物」をそれぞれ分析しております。</p> <p>また、深度が一番深いG3（39m）の内部の地下水（浸出水）の調査と、ボーリング孔5箇所から湧出するガスの調査を行っております。</p> <p>埋立地から外部への影響調査と致しまして、汚染が主に地下水を通して外部に広がることから、埋立地の上流と下流の地下水を比較するため、青色の四角で表示しておりますが、上流側に1箇所（W1）、下流側に2箇所（W2・W3）、採水用の井戸を設置し地下水の調査を行なっております。</p> <p>次に、図面の左側になりますが、太線で囲んでいる箇所が「ツキアゲ谷」で、こちらは埋設物が旧清掃工場OH期間中の「収集ごみ」になりますので、下流側に1箇所（W4）に採水用の井戸を設置し地下水の調査を行なっております。</p>

発言者	発言内容
	<p>ります。</p> <p>●資料 A3_1 枚「埋立地内部の調査結果(抜粋)」の説明</p> <p>目尾団地下埋立地の内部の調査結果ですが、左側がボーリング 5 箇所 (G1 ~G5) から採取した埋設物の分析結果で、右側が内部浸出水 (G3) の分析結果となっております。</p> <p>埋設物調査につきましては、廃棄物に関する環境基準はありませんので、埋設物を表の右端の欄に記載しております土壤汚染に関する基準値と比較しております。</p> <p>分析の結果、下段の「網掛け部分」になりますが、ふつ素が G1・G3・G4 の 3 箇所で、ほう素が G4 の 1 箇所で、土壤の環境基準値を上回りましたが、他の 25 項目及び「ダイオキシン類」については基準値を下回っております。</p> <p>次に、右側の「埋立地内部」の地下水の分析結果ですが、環境基準としては「排水基準」、これは処分場の汚水等を「水処理施設」で処理し河川等に放流する際の基準値で、分析の結果「ほう素及びその化合物」が少し上回っておりますが、その他の 27 項目とダイオキシン類等については「排水基準値」を下回っております。</p> <p>なお、下段の継続項目は、国の「処分場の安定化に関する監視マニュアル」で定める 3 項目の調査結果を記載しております。</p> <p>●資料 A3_1 枚「埋立地外部の調査結果」の説明</p> <p>埋立地の周辺環境への調査として、目尾団地下埋立地の上流と下流の 3 箇所及びツキアゲ谷埋立地の 1 箇所の地下水を、昨年 11 月に採取し分析したもので、地下水の環境基準項目、水質汚濁防止に係る生活環境項目及びダイオキシン類など、全 47 項目について調査した結果、全ての項目で基準値を下回っております。</p> <p>●資料 A4_1 枚「湧出ガスの分析結果」の説明</p> <p>今回の調査でボーリング孔からメタンガスと二酸化炭素が比較的高い濃度で検出されましたが、埋立てから 30 年余りが経過し、今回初めて「埋立地の底」までボーリングしたため、内部の残留ガスが湧出したと思われ、3 月に 2 回目の調査を行いますのでその結果を見て「県」とも協議を行い適切な対応を検討したいと考えております。</p> <p>今年度の調査として、地下水調査 2 回残していますが、来年度以降この 4 箇所の地下水調査は継続して行いまして、埋立地からの公害防止、地域の環境保全に努めてまいりたいと考えております。</p>
井上会長	ただいまの目尾旧処分場環境調査の報告について、ご質問あれば承りたいと思います。
野見山委員	この埋立量の 6,127 t とかありますけど、この「t 数」はピンとこないんですが、G3 が 39m、どれくらい埋めているんですか。40m くらいなのか、

発言者	発言内容
	それより浅いのか。
事務局 (西原課長)	全体の深度はわかりませんけど、古河さんの露天掘りの跡地にごみを埋め立てていたということで、場所によって深度が異なってまいります。今回、5箇所掘りましたけども、それぞれ若干異なりまして、ごみの底に達するまで行いますので、G1で36mまでごみが達していると。これは、地山に達するまで掘っていますので、これより少しあはの方にごみがありますけど、基本的にはこの辺までごみが埋まっていると。場所によって異なります。
井上会長	ごみの上に覆土をしていますよね。覆土の厚さはどれくらいなんですか。
事務局 (西原課長)	それぞれ異なりますが、一番薄いところで、G1が30cm、一番厚いところで、G3が2m30cm、だいたいこの中で表土が埋まっている。これは、ごみを埋めたレベルと、最終的にグラウンド敷として整備したときの傾斜の問題で薄いことと厚いことが出てきたんじゃないかなと思います。
井上会長	ごみの層としては30mくらいありますということですかね。
平川委員	私、今回の調査に一回だけ立会わせていただきました。ごみを掘ったあとの中身、ごみのとことか土のとことか、木片があったりとか、4~5人で立ち会わせていただいて、丁寧にされてあるのを見させていただきました。
井上会長	私は、何が埋まっているんだろうと心配していたのですが、心配していたよりは結果は、変なものは出てこなかったと。
平川委員	私も、ダイオキシンとかいろいろ出るのかなと思っていたんですけども、そういったものは年数が経ったら無くなってしまうのかなと気持ちがちょっとしたんですけど。
井上会長	水温が19℃というのが出ていますけど、これは普通なんですか。
事務局 (西原課長)	地下水になりますので、年間を通してだいたい一定になりますが、19℃は平均、通常レベルです。中で分解が進んでいると30何℃に達すると、他の埋立地ではそういう結果が出ています。
井上会長	だいたい発酵は終わりつつあるということですか。 他にご質問やご意見ないですか。(特になし)  それでは、平成26年度の調査について事務局から説明お願いします。
事務局 (山田係長)	ただいま、目尾旧処分場環境調査の中間報告を行ったところでございますが、来年度も引き続き調査を行いたいと思っております。 それに伴いまして、今回事務局から協議会に諮りたいことがありますね、毎年実施しておりました「目尾地区地下水水質検査」、協議会の立ち上がり時期からずっと飲用・散水用に関わらず井戸水を使用されているところの調査をさせていただいておりました。当時、目尾埋立処分場の埋設物の影響について、内部の調査を行ってないために、影響をみられることが他にあるのかということで、下流域で井戸水を使用されているところで、飲用井

発言者	発言内容
	<p>戸水の調査をしようじゃないかということで始まった経過でございます。</p> <p>今後、目尾処分場の上流・下流のW1～W4まで継続して調査を行いますので、こちらの井戸水検査についてこのまま実施するのもいかがなものかなと、市の方の考え方としてはですね、検査の方は処分場周辺の地下水の方に切り替えていければなと考えております。</p>
事務局 (西原課長)	<p>係長から説明がありましたように来年度も4箇所の地下水調査を継続して監視をしてみたいと思います。これに伴って井戸水検査の見直しを図つてはどうかと考えておりますけども、井戸水検査を廃止もしくは縮小することにつきましては、これまでの経緯、井戸水を現在利用されている方のご理解が必要になりますので、来年度につきましてはこれまで通り予算要求をいたしております。</p> <p>ただ、来年度の環境保全協議会で今年度残りの地下水調査2回、来年度の地下水調査2回、合計4回分程度の検査がありますので、この結果が良ければ、地下水調査に多額の経費を要しておりますので、27年度から井戸水検査について廃止もしくは縮小について、来年度の協議会でご検討いただきたいと考えております。</p> <p>来年度の予算は組んでおりますけど、もし、来年度からやめてもいいんじゃないかというご意見があればよいですけど、事務局の方は、地元の方の都合というか今までの経緯もございますので、急に打ち切るということについて心配しておりますので、その辺を含めてご審議をお願いしたいと思っております。</p>
井上会長	<p>臭気測定については、従来通りですね。（下水道課うなづく。）</p> <p>井戸水検査をやっていたのをやめるかどうかということが議論の中心になろうかと思いますが、皆さんのご質問・ご意見を承ります。</p>
大和委員	やめる分はいいんですね。この■■さんところは「×」になっていますよね。このままやめるんですか。
事務局 (山田係長)	■■さんのお宅なのですが、今年度は検査を実施していませんけども、ずっと検査をしておりました。だいたい、一般細菌や大腸菌というのが出でて飲用には適さないという内容でございました。毎年の検査結果について、■■さんにお伝えし、今回は検査していませんので写真はありませんけども、周りがコンクリで固めていて、コンクリの蓋を乗せているような状態で、本人さんもその辺は重々承知しておりますし、飲用にはいたしておりませんので、と話を頂いておりますので、検査についてはやめても問題はないものと考えております。
大和委員	本人の了解は取るということですね。
平川委員	今の水質検査でそんなに大したことではないというのはわかりましたので、今回帰って町内の人を納得させてからでないと私も自分勝手に今年で

発言者	発言内容
	やめていいですよというのは言い切れません。みられて分かるように埋立地があるので井戸水を検査して、目尾中央で今までやって来て。原さんは自分のとこにも井戸水があるからということでされた訳ですので、今回、目尾中央として一回、総会にかけて、何も出てないからということで説得してみたいと思います。それで、みんなの意見をもう一度持ってきてからにしていただきたいと思うんですがどうでしょうか。
井上会長	というご意見のようですが。
事務局 (西原課長)	<p>今言われた通り、我々も心配しております。</p> <p>今までやって来て、いきなり中止ということに対して、今までご協力いただきてきた訳ですので、その辺は、地元に持つて帰っていただいて、またうちの方も、黒河さん辺りにはご相談して、全面廃止か縮小かということでお提案いたしましたけど、今やっているのを必要最小限に減らすとかいう方法もありますし、地下水調査をするのであれば井戸水調査はやめようということもあるかもしれませんので、来年度の協議会で、今言われるようになって帰っていただいて、27年度以降の検査について、審議をしてはどうかということで先ほど説明させていただいた次第です。いきなりというのは無理があるんじゃないかなと。</p> <p>また、今回、初めて一回だけの調査結果ですので、当然あと4回調査をします。その結果が良い場合に限ってですね、そういう考え方が出てくると思いますので、例えばこの後調査によって悪い物質が出てきたというそういう場合もやめるのかということも出てきますので、事務局提案として来年度そういうご審議をいただきたいということをお伝えしたかったということでございます。</p>
井上会長	平川さんのところは、飲用されている2箇所、■■さんと■■さん、2箇所に縮小するというのは。。。
平川委員	■■さんの所は全く違うんですよ。
井上会長	飲用されている■■さんと■■さんのところに縮小するとかいうことも地元に説明できん。
平川委員	そうですね。。。一人で皆からあれされたら。。。
井上会長	それでは、平川委員の立場もありましょうから、事務局側も来年度から検討して下さいということなんで、26年度は。。。
平川委員	目尾中央の分としては、何件か今年皆が納得すれば、できなくてもいいですけど、もし「して下さい」ということであれば、数を市と協議して「こことここだけして下さい」という形でしたいと思うんですけども。どうでしょうか。
井上会長	それでは、井戸水検査の本数については、私と平川委員と事務局の協議にご一任いただけますでしょうか。よろしいですかね。(一同了承) では、私と平川委員と事務局の間で協議をして、最も多いのは例年通り、

発言者	発言内容
	ゼロはしない、でその中間で決めるということでご一任いただけますでしょうか。そういうことにさせていただきたいと思います。
平川委員	ありがとうございます。
井上会長	議事はこれで終わりですけども、他に何かありますでしょうか。委員さん、市、業者の皆さんも何かありますか。
平川委員	本当に暑い中ですね、業者の方には関心しました。歩いていくだけでも汗びっしょりになる中で、本当に大変だったと思います。ありがとうございます。
下見委員	目尾団地下の埋立地の深さと井戸の高低差はどれくらいありますかね。だいたいあそこは 50mくらいの深さがあるんですよね。埋めたところは埋めたというより、半分以上はあそこで燃やしていましたから。
事務局 (山田係長)	各家庭の井戸と埋立地の高低差は把握しておりません。
井上会長	そうじゃなくてあっちは。W1～W4くらいは。下見さんのご質問はそういうご質問ですよね。
事務局 (山田係長)	今回掘った埋立地との標高差ですよね。把握しておりません。次回、調べて報告したいと思います。
井上会長	事務局の方ですぐにわからないようなので、次回への宿題にしたいと思います。
事務局 (山田係長)	審議が終わりました後に、飯塚市選出の白水から皆さんにご挨拶をお願いしたいと思います。
井上会長	議事を終了したいと思いますがよろしいでしょうか。(一同了承) それでは、白水委員の方から。
白水委員	～退職の挨拶～
井上会長	では、本年度の環境保全協議会を終了したいと思います。 ありがとうございました。
	17時 25分 閉会

(委員署名)

平成 年 月 日 \_\_\_\_\_ 委員

印

平成 年 月 日 \_\_\_\_\_ 委員

印